

主催 長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」（文部科学省教育GP 選定プログラム）  
AUN長野大学恵みの森再生プロジェクト（旧称：長野大学恵みの森再生プロジェクト）



— 昨年の植樹祭（2009年5月9日に実施）

森林生態系を保全・再生しながら、多様な生態系サービス（自然の恵み）の持続的な活用を目指す「AUN長野大学恵みの森」（旧称：恵みの森）では、森の恵みの一つである野生果樹（14種類）を植栽し、栽培しています。今回の植樹祭では、「生食の楽しめる野生果樹を増やそう！」をテーマに、上田地域産の野生果樹（初夏結実：ヤマグワ、モミジイチゴ、秋結実：サルナシ、ヤマブドウ、ナツハゼ（ジャム用））の苗を植栽します。

つきましては、皆様には是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

**日時：平成22年4月24日（土）10:00～12:00**

※ 雨でも行います（早めに切り上げます）。プログラムは裏をご覧ください。

- ◆ 場所：AUN長野大学恵みの森（旧称：恵みの森）
- ◆ 集合：1号館-101教室（受付9:30開始）
- ◆ 服装：長袖・長ズボン・運動靴・（雨具）＜※ 汚れてもいい服装で来てください＞
- ◆ 参加料金：無料（大学でレクリエーション保険に加入します）
- ◆ 問い合わせ先：地域連携センター「植樹祭」担当（電話：0268-39-0007）

当日は、「AUN」のメンバーによるサクラの植樹が予定されております。

- ◆お知らせ◆ 「AUN Jクラシック・オーケストラ」桜前線ツアー 桜 -SAKURA-  
4/24（土）午後2:00～ 長野大学リプロホールにて  
前売2,500円 当日3,000円（税込・全席自由）



ナツハゼ

- ◆ 申し込み（※ 締め切り：4月21日（水）必着）  
（申し込み用紙の内容を、お送りください）
- 1. 郵送：〒386-1298 上田市下之郷658-1  
長野大学 地域連携センター「植樹祭」担当
- 2. ファックス：0268-39-0006
- 3. 電子メール：renkei@nagano.ac.jp



ナツハゼ

「植樹祭」申し込み用紙

ふりがな  
氏名：  
住所：〒  
イベント当日の緊急連絡先（ご家族の携帯電話など）：  
ふりがな  
所属・団体名（学校名・学年）：  
メールアドレス（自由記載）：

## ◆ プログラム ◆

9:30~10:00	受付（長野大学1号館101教室）
10:00	開会
10:00~10:30	植樹祭の趣旨説明（長野大学准教授 高橋一秋）、植栽する樹木を学ぶアイズプレイング（長大生・森の恵みクリエイターⅡ種資格取得者）、班分け
10:30~10:45	「AUN長野大学恵みの森」へ移動
10:45~11:45	生食が楽しめる野生フルーツを植栽
11:45~12:00	1号館101教室へ移動
12:00	閉会

**参加者** 近隣の小学校の児童や保護者、地域の社会人の方々、長野大学の学生、長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」外部評価委員

## ◆ 植樹祭の詳しい説明 ◆

今回の植樹祭は、長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」（文部科学省教育GP選定プログラム）とAUN長野大学恵みの森再生プロジェクト（旧称：長野大学恵みの森再生プロジェクト）が協力して開催します。

**長野大学「森の生態系サービスの活用を学ぶ環境教育」が目指すこと：**

参考URL) ①<http://gp-morinomegumi.nagano.ac.jp/> ②[http://www.nagano.ac.jp/education\\_research/20081003/index.html](http://www.nagano.ac.jp/education_research/20081003/index.html)

森林の生態系サービス（恵み）を保全・再生・活用して、地域社会の持続的な発展に貢献できる人材を育成する環境教育プログラムです。この環境教育では、森林の保全・再生・活用に関する実践的な知識と技術を身につけるために、体験型の野外実習（年間約40回）を重視した、長野大学独自の資格講座「森の恵みクリエイター養成講座」を開講しています。今回の植樹祭は、この講座の野外実習（授業名：野生果樹の植樹と森林再生）であり、しかも地域の方々も植樹祭に参加していただきます。このように、地域の皆さんと共に学び合う、実践的な環境教育プログラムは、全国的にみても画期的な試みです。

**AUN長野大学恵みの森再生プロジェクトが目指すこと：**

参考URL) <http://gp-morinomegumi.nagano.ac.jp/aun/project.html>

森林生態系を保全しながら、森林の生態系サービス（恵み）の活用を通じて、森林の価値を見直すプロジェクトです。プロジェクトでは、これまで3回の植樹祭（2007年5月、2008年5月、2009年5月）を大学構内の「AUN長野大学恵みの森」で実施しました。身近な森林に自生している野生果樹の価値を見直し、新しい活用の方法を探るために、上田地域産の14種類（ヤマブドウ・サルナシ・ミツバアケビ・チョウセンゴミシ・ヤマボウシ・ウワミスザクラ・ヤマグワ・ナツハゼ・オニグルミ・クリ・トチノキ・ツノハシバミ・サンショウ・キハダ）の野生果樹を植栽しています。2年間のモニタリング調査から、ナツハゼは14種類の野生果樹のうち、最も成長が良く、実をたくさん着けることが明らかになりました。今回の植樹祭では、ナツハゼと生食が楽しめる野生果樹（初夏結実：ヤマグワ、モミジイチゴ、秋結実：サルナシ、ヤマブドウ）の苗木を植栽します。

**AUN（音楽ユニット）とのコラボレーションがスタート！：**

参考URL) [http://www.nagano.ac.jp/news\\_topics/20081204/index.html](http://www.nagano.ac.jp/news_topics/20081204/index.html)

<http://aun-japan.syncl.jp/>（AUN） <http://aunj-classic.syncl.jp/>（AUN Jクラシック・オーケストラ）

今回の植樹祭では、AUNのメンバーと一緒に、桜（ヤマザクラ、ウワミスザクラ）を植樹します。また、植樹祭当日の午後2:00～は、長野大学リプロホールにて、桜をテーマとした「AUN Jクラシック・オーケストラ」によるコンサートが企画されています。皆さんよくご存じの「桜」をテーマとする曲を和楽器で奏でます。

## ◆ アクセスマップ ◆

